
今週のことば「イエス」

《聖書》ルカによる福音書 1:26-38

イエス

「イエス」はヘブライ語「ヨシュア」のギリシャ語の発音です。ヘブライ語で、「主が救われる」、「主は救い」という意味があります。「ヨシュア」はユダヤ人の間でもっとも広く用いられていた、きわめて普通の名前でした。

旧約聖書の「ヨシュア記」では、モーセの後継者として、イスラエルの民を約束の地に導いた者として、その活躍が伝えられています。ヨシュアはモーセと共に、シナイでの契約に立ち合い、約束された土地に入ってから、シケムで契約を更新しています。

すべての人々の救い主

ダビデ王が主のために神殿を建てようとした時、主は預言者ナタンに告げ

られています。「主がダビデの子孫のために家を建てる」と（サムエル記下 7:1-16）。イエスの降誕を迎えるにあたって、私たちは何をすべきなのでしょう。ダビデのように、自分たちの主を自分の手元に置く必要はないのです。むしろ、主はすべての人々にとって救いとならなければなりません。イエスの誕生は、限られた人々だけの喜びではなく、すべての人々にとっての喜びなのです。

「イエス」という呼び名を通して、私たちの信仰が、身内だけのなぐさめの信仰ではなく、すべての人々に開かれた信仰となるように、いつも新たな気持ちを持ち続けることができるようにしましょう。

待降節第4主日B年（瀧野正三郎）